

第1回 徳島県医療的ケア児支援センター検討会 議事録

- 1 日 時 令和3年12月23日（木）午後6時30分から午後7時50分
まで
- 2 場 所 徳島市医師会館4階 中会議室
- 3 出席者 佐藤委員、小谷委員、笠松委員、宮本委員、吉野委員、田中委員、
加藤委員、中川委員、松下委員、上野委員、杉本委員、坂野委員、
鎌村委員

※欠席委員

大和委員

事務局

障がい福祉課3名、障がい者相談支援センター1名、医療政策課1名、医療政策課広域医療室1名、健康づくり課1名、次世代育成・青少年課1名、特別支援教育課2名

4 会議次第

- ① 開会
- ② 挨拶
- ③ 議事
 - (1) 座長選任
 - (2) 「医療的ケア児及びその家族の支援に関する法律」について
 - (3) 医療的ケア児等とその家族の生活実態調査について
 - (4) その他
- ④ 閉会

5 概要

- (1) 鎌村保健福祉部感染症・疾病予防統括監より挨拶
- (2) 委員・事務局の紹介
- (3) 松下委員が互選により選出された。
- (4) 会長の推薦により、鎌村委員が副座長に選出された。
- (5) 議事(2)について、事務局より説明
- (6) 議事(3)について、事務局より説明

議事（3）について

（委員より）

- ・医療的ケア児及びその家族に対する実態調査について、まずは実数把握をしてから、実態調査を行った方が良いのではないかと。
- ・実態調査を行う場合もできるだけ簡易な方法で行った方が保護者も回答しやすいのではないかと。保護者にとってもメリットがあるような調査にする方が良い。
- ・実態調査における医療的ケアの定義について、研究によっては、人工呼吸器の管理や気管切開のみを対象にしているものもある。一型糖尿病も入れることは良いが、範囲を広げすぎるとどこで医療的ケア児を把握しておくのかという問題も出てくる。
- ・実態調査の項目について、医療的ケアと言われることに不本意であるという保護者もいるかもしれない。そのような方に配慮した項目も検討した方が良いのではないかと。
- ・実態調査について、医療的ケア児支援センターを設置するという目的で行うのであれば、良いのかもしれないが、今後を考えて、複数回の調査を行うこととなれば、一回の調査で完結させる必要がある。そうなれば、調査を慎重に行うことでも良いのではないかと。

（今後の方針について）

- ・医療的ケア児の実態調査について、市町村等への協力を依頼し、調査を行っていく。
- ・医療的ケア児の実数把握について、医療機関で把握している医療的ケア児の実数把握を行うための方策等を検討していくこととする。